様式第１号（第５条関係）

　　年　　月　　日

春日部市長　あて

春日部市くらしを運ぶ事業者支援金支給申請書兼請求書

春日部市くらしを運ぶ事業者支援金支給事業実施要綱第５条の規定により、関係書類を添えて申請します。また、交付の決定があったときは、指定口座への振込みを請求します。

１　申請者

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 本社又は  本店所在地  (個人事業者は主たる事務所又は事業所住所) | 〒　　　－ | | | 印　鑑  （法人は法人印） |
|  |
| 法人名  （個人事業者は屋号） |  | | |
| 代表者住所 | 〒　　　－ | | | |
| 代表者氏名 |  | 日中連絡可能な電話番号 | (　　　 )  ※ご担当者名 | |

２　申請（請求）金額

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  | **0,** | **0** | **0** | **0** | **円** |

【内訳】

事業用貨物自動車（緑ナンバー。普通自動車、小型自動車（三輪以下自動車

を除く。））　　　　　　　　　　　　　 20,000円×　　台＝　　　　 円

事業用貨物軽自動車（黒ナンバー。軽自動車（三輪以下自動車を除く。））

　　　　20,000円×　　台＝　　　　 円

※請求金額は算用数字を用い、一桁上位に「¥」を付し、書き損じた場合は、新たな申請書

を使用してください。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 **（次頁あり）**

３　振込先（申請者と同一名義の口座を記入してください。）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 |  | 支 店 名 |  | | | | | | |
| 金融機関コード |  | 支店コード |  | | | | | | |
| 預金種別 | 普通　 ・ 　当座 | 口 座 番 号 |  |  |  |  |  |  |  |
| 通帳記載のフリガナナ※ |  | | | | | | | | |
| 口座名義人 |  | | | | | | | | |

　※通帳の表紙裏の見開きページに記載されているフリガナを記入してください。

４　誓約事項

　　私は、春日部市くらしを運ぶ事業者支援金を申請するにあたり、次の内容について相違ないことを誓約します。

※内容を確認いただき、□にチェック☑を入れてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 誓約事項 | ①令和７年４月１日時点において「貨物自動車運送事業法」に規定されている事業の許可を受けている、又は届出を行っている貨物自動車運送事業者です。 | □ |
| ②市内に主たる事務所若しくは事業所を有している個人事業者又は市内に本社若しくは本店を有する法人です。 | □ |
| ③申請日において廃業しておらず、今後も事業を継続する意思があります。 | □ |
| ④本支援金を同一車両において重複して申請していません。 | □ |
| ⑤代表者、役員、従業員、構成員等が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第２号に規定する暴力団又は反社会的勢力（暴力団等）に属しておらず、かつ、暴力団等が経営に事実上参画していません。 | □ |
| ⑥申請書類に記載した内容及び添付書類の内容は事実に相違ありません。万一、支給要件に該当しない事実や虚偽等が判明した場合は、支援金の返還に応じます。 | □ |
| ⑦市から検査、報告、是正等のための措置の求めがあった場合は、これに応じます。 | □ |
| ⑧本支援金を受給する権利は、譲渡したり、担保に供したりすることはしません。 | □ |
| ⑨その他、「春日部市くらしを運ぶ事業者支援金 申請要領」に記載の内容を  理解しました。 | □ |